

2021年9月28日

各位

株式会社北洋銀行

株式会社北のたまゆら様が 北洋エコボンド(銀行保証付私募債)を発行

株式会社北のたまゆら様(本社:札幌市、社長:古川 一弘氏、資本金:5千万円)は、2021年9月29日に第4回無担保社債(株式会社北洋銀行保証付および適格機関投資家限定)「北洋エコボンド」5億円を発行します。年限は7年、受託(財務代理人に就任)・引受についても北洋銀行が行います。本件私募債の調達資金は事業資金に充当する予定です。

同社は2008年設立の温浴施設運営事業者で、北のたまゆら「桑園店」「東苗穂店」「厚別店」「江別店」「たまゆらの杜」「たまゆらの灯」「滝川ふれあいの里」のほか、滝川ふれあいの里隣接地にてキャンプサイト「まるごとそらち」を運営しています。創業以来、お客さまの「やすらぎ」「健康」「美容」を願い、日本一綺麗で清潔なお風呂で安全に安心して入浴いただく事を信念としている企業です。

また、環境保全にも積極的に取り組み、2018年6月には「さっぽろエコメンバー登録制度」に登録し、エコ企業として認定されています。

北洋エコボンドの発行は、環境に配慮した取組を自主的・積極的に行っており、かつ国もしくは地方公共団体等の認定、登録を受けた企業に限定されます。また、企業規模、財務、収益内容についての厳しい発行基準(適債基準)を満たしていることが必要であり、発行企業は“環境保全に貢献している優良企業”として社会的評価がなされます。

北洋エコボンドは、銀行保証型、保証協会保証型の2種類があり、北洋エコボンド(銀行保証型)は物的担保の代わりに銀行の保証を付けることで、無担保で社債の発行が可能になるものです。



北洋銀行グループは、2018年12月「北洋SDGs宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGsに関連するプレスリリースには、該当するSDGsのアイコンを明示しております。

【SDGs】2015年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの国際目標。17のゴールと169のターゲットで構成される。